



Stuck in the 1980s

日本の「時代遅れ」を海外も報じた!

新型コロナであらわになった アナログ技術にすぎる日本

新型コロナウイルス感染拡大に対し、各国は最新のデジタル技術を駆使して防止対策を講じている。

例えば、中国や韓国ではスマホの位置情報を使って感染者追跡や濃厚接触者の特定を行っている。

台湾ではマスクの買い占めを防止するために全国のマスクの在庫を把握し、国民IDで購入履歴を管理するシステムが開発された。ところが日本ではいまだにアナログな技術が中心で、世界的パンデミックの中、日本のデジタル化の遅れが露呈している。

本誌ウェブサイトでは、ニュース映像の視聴やボキャビルの音声を聴くことができます。詳細は別冊付録の裏表紙をご覧ください。

ウィル・リプリー記者の 発音と話し方の特徴



アメリカ英語

速さ: ★★☆☆

発音: ★★☆☆

語彙: ★★☆☆

総合: ★★☆☆

[★聞き取りやすい ↔ ★★☆☆ 難しい]

やや早口ながらも丁寧な滑舌^{かたせつ}と身近な内容で聞き取りやすいレポート。要注意の単語は salarymen。これは話者同士が日本の「サラリーマン」を知っているからこそ出た単語で、そのまま理解してくれるネイティブはそう多くはない。



キーワード

ニュースを聴く前にチェックしておこう

49

<input type="checkbox"/> outdated	[ˈaʊtdeɪtəd]	時代遅れの、古くさい
<input type="checkbox"/> get in the way	[wéi]	妨げになる、障害になる
<input type="checkbox"/> throwback	[θrəʊbæk]	先祖返り、時代に逆行したもの
<input type="checkbox"/> relic	[ˈreɪlɪk]	過去の遺物
<input type="checkbox"/> tirade	[ˈtaɪreɪd]	長く手厳しい非難、熱弁
<input type="checkbox"/> cling to	[klɪŋ]	～にしがみつく、執着する
<input type="checkbox"/> be resistant to	[ˈrɪzɪstənt]	～に抵抗している、抵抗がある
<input type="checkbox"/> embrace	[ɪmˈbreɪs]	～を進んで受け入れる、採り入れる
<input type="checkbox"/> entrenched	[ɪnˈtrɛntʃt]	堅固な、根付いた
<input type="checkbox"/> rigid	[ˈrɪdʒɪd]	硬直した、かたくな

“In Japan,/ doctors on the front lines of the pandemic say/ they’re being slowed down as they try to help patients,/ because outdated technology is getting in the way.// CNN’s Will Ripley joins me now from Tokyo.// Dare I ask what technology this is, Will?”// (Natalie Allen, anchor)

“It’s a throwback from the 1980s, Natalie.// The fax machine is still incredibly popular here in Japan.// For some, it’s nostalgia:/ it reminds them of the times of the bubble economy,/ when the money was flowing.// But Japan never gave up the fax machine.// It’s still a vital part of business and the medical field.// And now,/ doctors are finding that it’s really slowing them down/ as they try to track this pandemic.”// (Will Ripley, reporter)



東京からレポートするウィル・リプリー記者

(be) **stuck in:**
《タイトル》～で立ち往生している、～から抜けられない
(be) **on the front lines of:**
～の最前線にある
pandemic:
パンデミック
slow...down:
…を遅らせる、…の足まといになる
patient:
患者
outdated:
時代遅れの、古くさい
get in the way:
妨げになる、障害になる
dare do:
あえて～する、思い切って～する ▶このdareは助動詞で、Dare I ask...は(ここではおどけながら)恐る恐る質問するようなニュアンス。
throwback:
先祖返り、時代に逆行したものの
fax machine:
ファクス送受信機、ファクスマシン
incredibly:
信じられないほど、非常に
nostalgia:
ノスタルジー、懐古の情
remind A of B:
AにBを思い出させる
bubble economy:
バブル経済
flow:
湧き出る、豊富にある
vital:
きわめて重要な、重大な
track:
～の推移を観察する、状況を追跡する

ニュース1では、スラッシュリーディングおよびスラッシュリスニングの参考として、情報・意味のまとまりごとにスラッシュ(/)を入れています

「日本では/ この(新型コロナウィルス)パンデミックの最前線に立つ医師たちによれば/ 患者を救おうと努力する中で、仕事をスピーディーに進めることができないそうです/ 時代遅れの技術が邪魔をしているからです。// 東京にいるCNNのウィル・リプリー記者に聞きます。// さてウィル、一体それはどんな技術なのでしょうか?// (ナタリー・アレン アンカー)

「ナタリー、それは1980年代の遺物です。// 日本ではいまだにファクスマシンが非常によく使われています。// 一部の人のにとっては、それは懐かしさを伴うもの/ バブル経済の頃を思い出させるのです/ お金があり余っていた頃を。// しかし、日本はいまだにファクス(の利用)をやめていません。// ファクスは今でもビジネス界や医療分野で重要な役割を果たしています。// そして今/ 医師らはそれがまさに自分たちの足を引っ張っていることに気付きつつあります/ 今回のパンデミックの状況を追おうとする際に。// (ウィル・リプリー 記者)

理解のポイント

▶▶ ①のsomeはここではsome peopleの意味の代名詞。